

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に関する市長メッセージを発信 ～日本赤十字社を通じて募金もスタート～

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に関して、八王子市長からメッセージを出しました。

また、八王子市では、ロシア連邦の侵攻により、被害に遭われたウクライナの方々を支援するため、以下のとおり「ウクライナ人道危機救援金」の受付を開始しました。

1 石森市長からのメッセージ(全文)

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に関する市長メッセージ

2月24日、ロシア連邦がウクライナへの軍事侵攻を開始し、民間人を含む多くの命が奪われるという悲惨な事態を招いたことは、国際社会の平和と秩序、安全を脅かす行為であり、強く抗議する。

八王子市は、戦争において八王子空襲をはじめ、多くの市民の尊い命を失った過去があり、「世界連邦平和都市宣言」及び「非核平和都市宣言」を行い、人類永遠の平和を訴えてきた。

今回のロシア連邦の武力によるウクライナへの侵攻及び、ロシア大統領による核兵器の使用の示唆は、断じて容認できるものではない。

世界の恒久平和は人類共通の願いであり、平和首長会議の一員として、一刻も早いロシア軍の攻撃停止と撤退、並びに平和的解決を強く求める。

令和4年(2022年)3月9日

八王子市長 石森 孝志

2 募金開始

(1) 受付期間 3月9日(水) から5月31日(火) まで(予定)

(2) 受付方法

- 募金箱の設置 市役所本庁舎1階総合案内、八王子駅南口総合事務所、南大沢事務所、在住外国人サポートデスク(八王子スクエアビル11階)の4か所
- 現金の受領 福祉政策課窓口

<問い合わせ>

(メッセージについて)都市戦略部広報プロモーション課長 木村 電話042-620-7228
(募金について)福祉部福祉政策課長 平井 電話042-620-7240